

自衛隊車両と救難用装備品展示 にいがたカナル彩で広報活動



新潟地本（本部長 1陸佐 小見明之）は4月29日（金）「にいがたカナル彩」（新潟市デンカビッグスワンスタジアム）において新潟救難隊（隊長 2空佐 河野敬人）とともに広報活動を行いました。3回目の参加となる今回は「自衛隊はたらく車」コーナーにおいて、偵察用オートバイ、新潟救難隊31/2tトラック、救難用装備品を展示、自衛隊広報・募集ブースも設置して注目を集めました。自衛隊広報・募集ブースには多くの来場者が訪れ広報官や救難隊員の説明を聞き、制服を試着して記念撮影を楽しんだり、展示車両の試乗に行列ができるなど人気を博しました。





来場者からは「自衛隊の車両はすごく迫力があつた。将来は自衛隊に入って車やバイクを運転したい。」「救難隊員の話聞いて大変さがわかったが、憧れも強くなった。」などの声を聞くことができました。

新潟地本は今後も県内部隊と連携した広報を行い自衛隊の魅力を最大限に発信し、親しみを深めてもらい、より身近に感じてもらえる広報活動を行います。

